

Title	運用会議報告 大阪大学大型計算機センターニュース No. 16
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 16 P. 39-P. 40
Issue Date	1975-03
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/65263
DOI	
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/>

第31回全国共同利用大型計算機センター 運用会議議事要旨

日時 昭和49年10月8日(火) 10:00~15:30

場所 大阪大学大型計算機センター大会議室

議事

I. 報告事項

- (1) 各センターの現況について
- (2) 計算機言語研究会(10月7日開催)について
- (3) プログラム・ライブラリー研究会(10月7日開催)について
- (4) コンピューター・ネット・ワーク研究会(10月7日開催)について
- (5) 旅費支給検討小委員会(10月7日開催)について
- (6) 負担金検討小委員会(6月26日, 10月1日開催)について

II. 審議事項

- (1) 利用負担金改正について

北海道大学より提案のあった負担金改正案について検討の結果, 原案どおり了承された。

- (2) 昭和49年度予算追加要求の件について

最近の諸物価高騰等により, 示達予算および現行の負担金によって大型計算機センターの運用を円滑に進めていくことに大きな影響を受けているので, 大型計算機センターとしても, センター長連名による要望書を文部省あてに提出することが了承された。

- (3) FORTRAN規格改正委員会への委員派遣について

計算機言語研究会の幹事が, 大型計算機センターを代表し, ワーキング・グループに委員として参加することと, 東大より1名がオブザーバーとして参加することの意義が了承された。

- (4) 伝送手順の標準化の要望書について

コンピューター・ネット・ワーク研究会の報告事項の中, 伝送手順の標準化について, センター長連名の要望書を文部省に提出することについて, 種々検討した結果, 要望書は, 将来コンピューター・ネット・ワークにとって望ましいあり方を提言するという形で提言すべきであるとの結論に達し, 同研究会で継続して検討することになった。

- (5) 各センターの事情の紹介について

第2地区協会長から、東北大センターに要望のあった各センターの事情を紹介し、ユーザーに通知することについて、検討した結果、第2地区協会長が取りまとめ、ユーザーの意見を紹介すべき項目について、各センターが回答或は、説明するという形で広報に掲載することになった。

(6) 放費の節約について

旅費支給検討小委員会から、諸会議及び諸研究会に出席する旅費について、検討した結果何れも節約を念頭において出来る限り有効な範囲において実施することになった。

以上